

こうめいかい

公明会

さのとしお
(佐野 寿夫)

国道469号下条・精進川地先について

問 現状とその後、残区間の展開は。

部長 3つの工区に分けており、上野中学校側から1工区、山間部の狭隘区間を2工区、猫沢地先側を3工区としている。2工区は、北側を2-1工区、南側を2-2工区とし、秋頃には2-1工区の工事が発注できるよう準備を進め、2-2工区を令和6年度に工事発注する予定。

サンタモニカ市との提携50周年について

問 サンタモニカ市に姉妹都市協会が令和5年1月に訪問した。詳細と今後の計画は。

部長 直接顔を合わせて言葉を交わし、サンタモニカ市の方々の50周年記念事業への熱量を肌で感じ取ることができた。現時点では双方の市において記念事業を実施する方針、また様々な分野で交流を検討することを確認した。

むかい は

無会派

こんどう ちづる
(近藤 千鶴)

新型コロナウイルス感染症の5類への見直し

問 平時の生活を取り戻していく取組、マスク着用の移行をどのようにするのか。

部長 引き下げに伴い、発熱外来に限らず、一般医療機関で受診が可能。濃厚接触者の対策はない。抗原検査キットの配布と不安解消の窓口を開設できるよう準備する。学校におけるマスク着用の考え方の見直しは、4月1日から適用。様々な場面や対応をわかりやすく周知する。

問 異次元の少子化対策で学校給食の無償化を考えていないか。

部長 現在は、法律で材料費は保護者の負担。給食を無償化している自治体もあるので国の動向を注視していく。国に対して要望していく。

問 (仮称)郷土史博物館基本構想について、市民に対する理解や昨年の市民説明会での市民

一般広域道路富士富士宮道路整備促進

問 富士市との連携状況と今後は。

部長 須藤市長の声かけにより、令和4年1月29日に同盟会が設立した。昨年9月には、斉藤国土交通大臣に直接要望書を提出し、同盟会副会長の富士市長と、岳南地域の渋滞対策の必要性を訴えてきた。経済界や運送業界も加わっていただけるよう、富士市と連携して来年度の総会に向けて準備を進めている。負担金も、両市で来年度予算に要求するなどの連携をしている。

富士宮市への敬愛感について

問 市民の皆様にも、富士宮市への敬愛感をどう高めていくか。

部長 令和5年度は富士山が世界文化遺産登録されてから10周年を迎える。世界遺産登録10周年を祝う記念事業を通して、市民の皆様とともに富士山の偉大さを再認識し、富士山の恵みに感謝し、「いつまでも富士山を世界遺産に」、という思いを共有することが市民の皆様への敬愛感にもつながっていくと考えている。

の意見をどのように受け止めていくのか。

部長 郷土の歴史文化を知ること守っていくことにどんな意義があるのか、また、博物館が歴史文化の拠点となることで可能になる活用具体例を示す。講座で博物館必要性を伝える。説明会でいただいた意見は基本計画で参考にする。

自然環境と共生した持続可能なまちづくり

問 芝川や富士川の水質を守る施策は。

部長 水質調査や排水調査、地下水汚染の継続的な監視。不法投棄防止の環境パトロールや畜産担当部署と共同で畜舎パトロールを実施。

問 自主防災で女性の位置づけを明確にし、女性の力を最大限に発揮できる取組は。

部長 県において、災害時の避難所運営など自主防災会への女性の視点を強化推奨しており、市としても取組を呼びかけていく。

問 民間による工業団地造成に向けた取組と市の関りについて。

部長 地区計画を活用した新たな工業団地の開発推進。官民一体となる誘致活動を展開する。